

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



5年生が デイキャンプをしたよ!

6月7日（金）の午後から夜にかけて、5年生が津市青少年野外活動センターにおいて、デイキャンプを行いました。今年のテーマである「キャンプで思い出作ろう5年生 ～協力しながら思い出作ろう～」のもと、5年生の子どもたちは、準備の段階から一生懸命に取り組んでいました。この日は、朝から晴天に恵まれ、少し暑さを感じるほどの天候になりました。子どもたちは、給食を食べてから出発式を行い、元気に盛り上がり出陣しました。

学校近くの逆川バス停から乗った路線バスに揺られ、目的地の最寄りのバス停で降りて、14時30分頃には、津市神戸の青少年野外活動センターに到着しました。到着したら、すぐに入所式です。センターの所長さんの挨拶、校長先生や担任の先生からのお話のあと、実行委員長からデイキャンプのタイムテーブルや施設での約束事の確認をしました。その後、広場に移動し、最初のレクリエーション「虫レク」の説明がありました。隠された「虫カード」を班対抗で探すゲームです。虫の種類によって点数が異なります。みんなで「虫カード」を探した後に得点を集計し、表彰式がありました。その後は、夕食づくりの時刻まで、自由時間です。聴診器で樹木の脈を聞いてみたり、施設内の遊具で遊んだり、広場で追いかっこをしたりと、みんなが思い思いに楽しんでいました。



さあ、いよいよ夕食の準備です。子どもたちが4つの班に分かれて、それぞれの役割の準備を始めます。カレー係は、野菜などの材料を包丁で切り始めます。ごはん係は、お米をかして、飯盒の準備をします。かまど係は、苦心しながら火を起こそうとします。煙が目染みて涙が出てきそうです。それでも何とか完成にこぎつけました。

さあ、みんなで「いただきます」です。みんなで協力しながら、外で作ったカレーライス。家庭科室で作ったカレーライスもおいしかったのですが、その時よりもさらにおいしく味わうことができました。もう、すべてのものに対して、感謝感謝ですね。



3年時担任の瀬野先生からいただいたスイカを、みんなで美味しくいただきました。さあ、次は、お待ちかねのキャンプファイヤーです。「はじめの言葉」のあと、「遠き山に 日は落ちて」の歌に合わせて、学校長扮する「火の神」が入場しました。その「火の神」のお話のあと、5名の代表が「努力」「友情」「健康」「勇気」「感謝」の火を「火の神」から授かり、「誓いの言葉」を発しました。そして、「燃えろよ 燃えろ」に合わせて、「点火」です。すると、炎が大きく上空まで舞い上がりました。

いよいよレクリエーションの開始です。「伝言ゲーム」「猛獣狩り」「ジェンカ」「進化じゃんけん」など、楽しい企画が目白押しです。子どもたちは、合間合間に水分補給をしながら楽しんでいました。始まる頃はまだ明るかったのですが、いつの間にか、ほの暗くなってきました。普段なら、友だちと一緒に過ごす時間ではないためか、何かとっても楽しく感じます。あれよあれよと時間が経ち、あっという間に、フィナーレの時間となりました。最後に「今日の日はさようなら」をみんなで歌い、キャンプファイヤーの時間が終わりました。



デイキャンプのすべての行事が終了し、最後に退所式がありました。その後、保護者がお迎えに来る場所に移動しました。子どもたちは、お迎えに来ていただいた保護者とともに、家路につきました。保護者の皆様、子どもたちのお迎え、ありがとうございました。